

オペラシアターこんにゃく座公演

オペラ

ルドルフと イッパイアッテナ



出演



ルドルフ：
泉篤史



イッパイアッテナ：
北野雄一郎



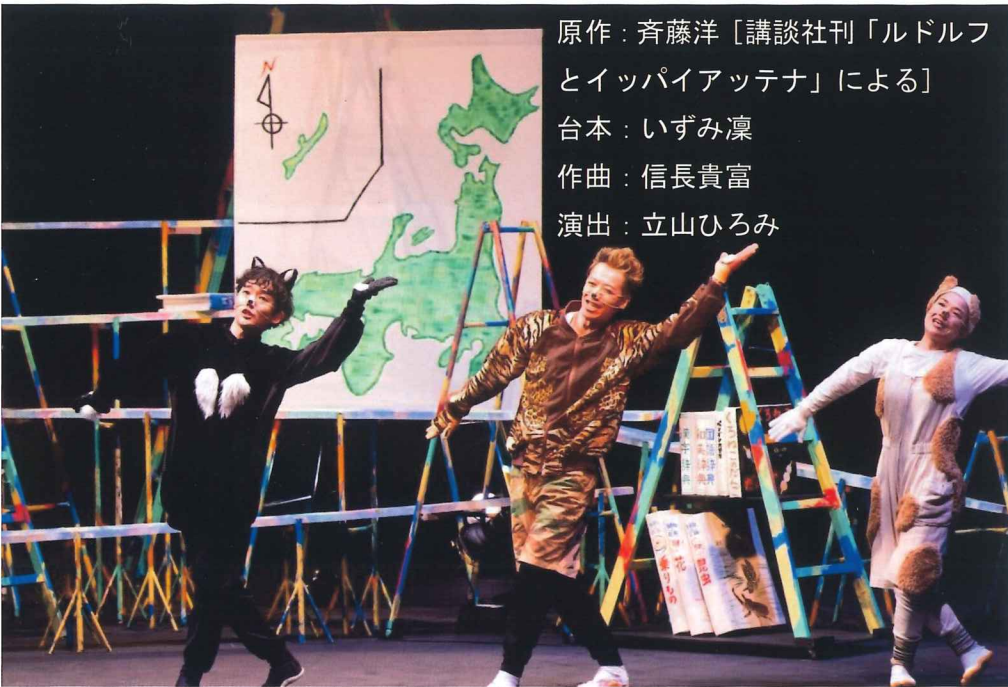
デビル：
佐藤敏之



ブッチャー：
西田玲子



ピアノ：
湯田亜希



原作：斉藤洋 [講談社刊「ルドルフとイッパイアッテナ」による]

台本：いずみ凜

作曲：信長貴富

演出：立山ひろみ

ある日黒ねこのルドルフは、魚屋さんに追いかけて飛び乗ったトラックで見知らぬ土地へと運ばれてしまった。

そこで出会ったのが大きなトラねこ“イッパイアッテナ”。

ルドルフはイッパイアッテナに、野良で生きていくためのいろいろなことを教えてもらう。

その町には飼い猫ブッチャーと、宿敵・飼い犬のデビルがいた！

美術：池田ともゆき

衣裳：宮本宣子

照明：齋藤茂男

振付：山田うん

舞台監督：八木清市

音楽監督：萩京子

宣伝美術：竹上妙 (木版画)、
片山中藏 (タイトルデザイン)

こんにゃく座は新しい日本語オペラの創造と上演活動をしています

オペラシアター
OPERA THEATER KONNYAKUZA
こんにゃく座

2024年 **10月5日(土)** 開場 16:00 開演 16:30

会場／伊勢原市民文化会館 小ホール

海老名おやこ劇場は会員制の会です。会費を出し合って様々なジャンルのすぐれた舞台芸術を定期的に鑑賞する例会を開いています。大人・子どもそれぞれ一人月額 1,500円(入会金 300円)です。会員になってたくさんの舞台芸術に親子で出会いませんか。どうぞお気軽にお問い合わせください。

親と子で 見よう つくろう 豊かな文化

お問い合わせ／海老名おやこ劇場 046-232-0307

作 デビッド・ホールマン
訳 倉原房子
演出 梅村広明

創造集団 歷程

水銀を飲め

私は舟に乗って世界中を回って
みんなに私のことを知らせたい
死にかけている私のことを
熊本 水俣 九歳の少女

舞台劇

熊本県水俣の小さな村で、漁師の娘イヨコは生まれた。ある日、水俣に新しい工場が建設された。人々は働く場所が増えると喜んだが、やがて湾にたくさんの魚が浮かび、それを食べた鳥や動物たちが、小さなイヨコが、村人たちが、次々と病に倒れていった。工場が化学肥料をつくるために使った水銀を海に流していたのだ。戦後日本の公害の原点とされる水俣病、けれど国から認定された患者はごく一部で、今も訴訟は続いている。

この事件は、まだ終わっていない。



2024年 **11月2日(土)** 開演：①14:00 ②18:30
会場/えびな市民活動センター ビナレッジホール

◆生のすぐれた舞台芸術は子どもたちの心を豊かに育てます

海老名おやこ劇場は、生のすぐれた舞台芸術を子どもたちの生活の場に息づかせたい、感動で豊かな子育てを創りあいたいと願い40年目を迎えます。子どもたちの毎日の生活の場に〈すぐれた舞台芸術〉がシャワーのように降り注ぐ環境をつくり続けています。わが子のまわりに感動を共有しあうサークルをつくり、その輪をひろげていくことで、文化が生活の中に息づき、豊かな感受性、生き生きとした創造力を持つ輝く子どもたちの成長がづくりあえます。

◆海老名おやこ劇場

おやこ劇場はいつでも誰でも入会できます。低学年は3才から小3までの親子、高学年は小4から高校生までの親子・青年でサークルをつくります。会員みんなが会費を出しあい、みんなで一緒にすることを大切にしています。会費は入場料金ではなく、豊かな文化をつくるための運営費です。会費だけですべてをまかっています。

入会するためにはお近くの会員または事務所へご連絡ください。

会費：大人子ども同額 (一人あたり)
入会金一人300円 月会費一人1500円
入会金と月会費2か月分で入会します。

♡♡お問い合わせ♡♡

海老名おやこ劇場事務所

海老名市中新田3-17-22

TEL/FAX 046-232-0307